

2018年 事業報告書

2018年7月1日から 2019年 6月 末日まで

Support for Woman's Happiness

1 事業実施の方針

ラオスの障がい女性・男性のための職業訓練所を運営。訓練プロジェクトとしてミシン、刺繍、手まり、石けんなどのプロジェクトを実施。日本語教育の受講希望者2名に奨学金付与を行い、日本語教室に通わせることが出来た。日本国内で活動に参加する大学生を募集し、学生部として情報波及を実施。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施 予 定 日 時	実 施 予 定 場 所	従事者 の 予 定 人 数	受益対象者 の 範 囲 及 び 予 定 人 数	事業費の 予 定 額 (千円)
障がい女性や人身売買被害女性、被虐待児などとその家族をサポートするホームの運営事業	障がい女性や貧困女性、被虐待児をサポートし、安全に暮らし、自立できる環境を作る事業。	通年	ラオス	10人	ラオスの女性30人	1500
職業訓練事業	職業訓練に通う女性や貧困家庭で暮らす人々にミシンなどの職業訓練を実施したり、寮で生活を安定させて、自立を促す事業。	通年	ラオス	10人	ラオスの女性50人	700
通学支援事業	貧困などの事情で通学を諦めた人々に通学支援を行ったり、就学を希望する生徒のために学校を作り維持する事業。	通年	ラオス	10人	ラオスの女性5人	100
女性支援活動についての啓蒙活動事業	世界の女性の状況について情報を波及させるためにインターネットでの発信やイベントで情報冊子を配布する事業。	2020年 1月～5月	ラオス ネパール 日本	30人	ネパール・ラオスの女性100人 日本の女性100名	50
シングルマザーや疾病などの事情がある女性とその家族の支援事業	HIVキャリアの女性やシングルマザー、DV被害、薬物依存治療中の女性などのサポートに加えてその子供たちの暮らしを守るため、食糧や生活に必要な物品を支援する事業。	通年	ラオス	10人	ラオスの女性10名	50
孤児院、身体障害者施設などで特に援助が必要と思われるケースへの支援事業	孤児院や障がい児施設などにおける子どもの生活をサポートするため、必要な通院やリハビリなどを援助する事業。	通年	ラオス	10人	ラオスの女性10名	50

教育や訓練に必要な学校等の施設を建設、維持する事業	不足している学校や訓練施設などを建設の準備、整備、維持する事業。	実施予定なし				0
アジアにおいて女性支援に関わる諸活動を行う団体への支援事業	日本の団体や現地のNGOなど、現地で障がい女性の通院や生活支援を行っている団体へサポート事業。	2020年1月～5月	ラオス	10人	ラオスの女性10名	50
生産した製品の販売と周知を行う事業	作業所やシェルターで製作された製品の日本や海外での販路拡大を行い、自立を促す事業。	通年	日本 ラオス	10人	ラオスの女性30名	80

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施予定日	実施予定場所	従事者の予定人数	事業費の予定額(千円)